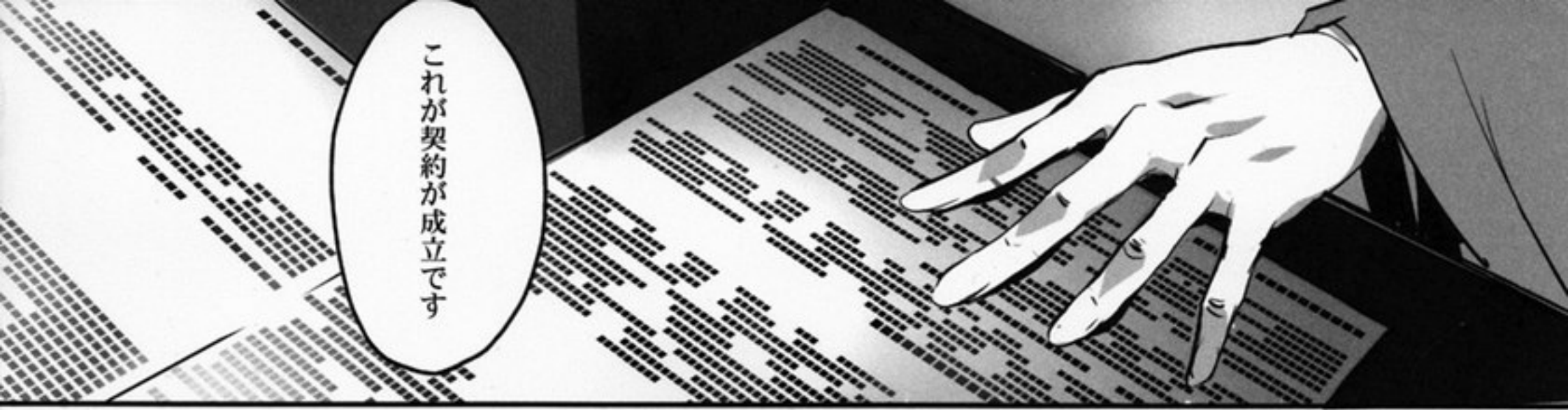




恋心
Koi na Ji mi



恋心
Koinajimi



これが契約が成立です



ありがとうございます

今日は社長が
来られませんが
すいません

不手際がありましたら
失礼いたしました



あっ……いえ……



体調を崩されたのでしたら
無理はいけません…それに

立派に代役をこなされましたよ

仲上さんにはこんな立派な跡取りが
おられて羨ましいですわ



誉めていただけるのは嬉しいですけど……私なんて……まだまだです

それに……跡継ぎとか……そういうのではまだないんです

……

っー!?



ほ……本日は御契約ありがとうございました

今後ともよろしく願います……

これからはお客様として

くしゅんお下さる

ありがとうございます



冬に団体来られた
お客さんで…
造り酒屋さんだそうです

その時にお酒を
送るって会話に
なったって

ふくん契約ってわけね
でも二人とも
若く見えるけど



そうだね…
私達と変わらないように
見えるわね…

しかしあの二人の
関係は何でしょうね

従業員…違うな

兄妹にしては
似ていませんよ



なにかこう…
淫靡な匂いがするな

なにを言ってるの

こっちに来るわ

緒花さん早く

ちょっと待っ!



ぎゃっ!

大きな音の擬声詞



大きな音の擬声詞





痛っあ...い



うッ！



大丈夫ですか

ありがとうございます

.....

えっ
幼馴染みなんですか

ええ子供の頃から
だからそういうの
なるわね

今は彼の家に
お世話になっていて...
その手伝いをしている
わけだけど

今日は彼のご両親が
体調を崩して
しまったから
その代行というわけ



やっほいさようですか

兄妹ではないとは思ってたんですよ
雰囲気の違いすぎますから

湯浅様は
綺麗で理知的というか…

ハッ!!

……

いえっ違いますよ

えっと彼氏さんも
格好いいと思いますよ…

いいですよ

以外の的を射てますし



本当……

兄妹でなくて良かったと思っ
っているから



あ……そっか
あの人のこと好きなんだ

まー確かに頼りなく見えるわね

……おき……おき……おき……



ん？

どうかしました

…あついえ…

私にも東京で別れた……
幼馴染みがいるんです……けど……

……あまり……いい別れ……
いえっ……近くに居られる
湯浅様が羨ましいです



また会えるといいですね

……あ……はい

緒花さーん

いいですかー



ふ~~~~ん

仲居さんと話していて
待ち合わせに遅れたのか

私より一〜二歳下って感じかな
ちよっと面白い仲居さんだったよ

ホカ

ホカ

ホカ

すごいわよね、あの歳で
旅館の仲居さんを勤めているなんて

なにを
言っているんだよ

比呂美だってそれに
負けないくらい
今日勤めただろ

情けないけど俺じゃ
あーは出来なかつたよ




そんなこと……

……ないわ……

おっおいつ
大丈夫か

うん……平気……


ちよつと気が
抜けただけだから



女将さんと話している時
とっても緊張していたんだから


眞一郎君が思うほど
平気で交渉していたわけじゃ
ないんだからね

…わるい…
比呂美に代役を押しつけた上に
何も助けられなくて…ゴメンな




ううん…そんなことない
無事交渉出来たのは眞一郎君が
隣に居てくれたおかげだよ

眞一郎君が居てくれたから
安心して出来たと思うわ



……比呂美……



緊張しているときは

自分より緊張している
人を見ろっていうからね

うっ—

なんだよそれ—



私……眞三郎くんが隣に居てくれたら
なんでも出来るのだから♡

—あうり

Mishu



うなじもまた…
…色っぽいな…



風呂上がりで
シャンプーの良い髪の香りが…



う…これはまずい…



なにか邪なこと
考えていない



真一郎くん



仕方ないだろう……
比呂美がそれだけ
艶やかだという事で……な



いい雰囲気だったのに
台無しだわ

もうっ



なによそれ……

それだと私の所為みたいじゃない





比呂美……

真一郎くん……



脱がすよ

びん

くうん



良い香り……

やあんっ……
嗅がないでよ

んっんう



いつもよりしつとりしてる
温泉のおかげかな

ん……そっ……なあ

イヤだ



あつやあん

濡れてる

だつてっ…しんいちろう

ん…ふあああ

んんん

あはは

え

あはは

あつ

あつ

あ

あ

あ

あ

あああああ

え



あつふああー

んっ

あつふああー

あつふああー

ああかたいいのおおーきたあ

ふあああ

いきなりい

ふあつあああん♡

おくにい……あたるう

あつふああー

あつふああー

あつふああー

しんーらちうあ

ひろみらー

ああふあああああ

…また……
汚れちゃったね……

温泉に
入らないと

はあ

はあ

一緒に
入るか

前回
みたい

ばーか……





どうもすみません

どうぞ湯浅様



緒花さん――



川の流れが止まっているのなら
アクションを起こして動かさないと
水が激むだけですよ



行動する事です



またのお越しを心より
お待ちしております。

はい



ふふふそれは
女同士の秘密よ



仲良くなったという
仲居さんって彼女？

うんーそうだよ

最後なにを話していたんだ



私は眞一郎君と一緒に
いられて幸せって事かな♡

まーしいて言えば



こんにちは、お手にとっていただきまして、
そして最後まで御覧いただきましてありがとうございます。

今本はt本9冊目となります。いや三冊目から毎コミケ合わせで
出して来て随分冊数を重ねてきましたね。次あれば10か……

同時に花いろ本も出したわけですが、この夏に、この時期に、
しか出来ないと事をしようと思ひまして、花いろ本との
クロスオーバーしてみました。
個人的にはそうとう無理した作業進行でしたのでいつもに
増して粗いかと思ひますがお許し下さい。

一応前t本”雪と恋と湯の華と”の後の話になっていますが
内容的に続いておりませんのでご安心下さい。
内容は同じ様な展開ばかりだーと思ひますけど
いちゃいちゃを描きたいだけで続けていますので御了承ください。

次回ですは秋のサンクリあたりでが
なにか面白い秋新番があるといいのですが

それではまたお会いできましたら。

2011年 8月 某日 流石堂 流ひょうご

恋心
Koinajimi

恋なじみ

発行日： 2011年 08月 14日

発行： 流石堂
RYU-SEKI-DO

著者： 流ひょうご
(C) Nagare Hyo-go 2011

連絡先： E-Mail
nagare@ryu-seki.com

HOME PAGE
<http://www.ryu-seki.com>

印刷： 高山

注意： 18歳未満の購買禁
全ての媒体への無断転載
複写の禁止

An illustration of a hand with pinkish skin tones resting on a blue fabric that has a gradient from light blue to dark blue. The hand is positioned in the lower-left corner, with fingers slightly curled. The fabric appears to be draped or flowing, creating soft folds and highlights.

恋なじみ

RSD-113AP

NAGARE HYOUGO 2011 Summer

nagare@ryu-seki.com

<http://www.ryu-seki.com/>

Only an ADULT!!